

宮田の環境を守る会 全体学習会

日時 : 9月4日(日) 13:30~15:30頃まで

会場 : 宮田村民会館第3~5研修室(2階)

講師 : 松島信幸氏(理学博士 日本地質学会名誉会員)

演題 : 宮田村大久保地区の地質条件



(講師紹介)

松島 信幸(まつしま のぶゆき)氏

高森町在住。理学博士。専門は地質学。長野県内小中学校の理科教師をつとめ、在職中から赤石山脈や伊那谷の地質調査を行った。赤石山脈の地質構造を明らかにし、伊那谷活断層帯を発見するなど、山脈形成や伊那盆地形成についてそのおおすじを解明する。

日本地質学会名誉会員。伊那谷自然友の会常任委員。飯田市美術博物館顧問。

(案内文)

民間事業者による廃棄物最終処分場の建設が構想されている宮田村大久保地区は、地質の面から立地に適した場所なのでしょう。

赤石山脈や伊那谷活断層帯を長年にわたって調査されてきた松島信幸さんを講師に、将棋頭山から空木岳まで、中央アルプスの主稜線の水を集める太田切川によってつくられた扇状地が形成された歴史から、天竜川との関係に至るまで、幅広く学びます。

当日は、現地近くで行われた地質調査で採取した土壌標本もご覧いただきながら、大久保地区の地質条件について具体的に理解する機会となればと思います。どなたでも参加可能です。ぜひふるってご参加ください。

(進行次第)

- 1 開 会 松井事務局長
- 2 主催者あいさつ 田中会長
- 3 学習会
 - 講師紹介 茅野先生
 - 講義 松島先生
 - 質疑応答 (茅野先生の進行)
- 4 まとめ 茅野先生など
- 5 経過・活動報告 清水会長代理
- 6 閉 会 松井事務局長